

平成25年6月28日（金）
午前10:00解禁

長崎労働局職業安定部
職業安定課長 志湯 純治
地方労働市場情報官 都野川直樹
電話 095-801-0040

長崎県の雇用失業情勢（平成25年5月分）について

【ポイント】

- 平成25年5月の有効求人倍率は0.71倍で、前月と同水準となった。
- 平成25年5月の新規求人倍率は1.07倍で、前月から0.09ポイント低下した。

平成25年5月の雇用失業情勢をみると、有効求人倍率（季節調整値）は0.71倍となり、前月と同水準となった。新規求人倍率（季節調整値）は1.07倍となり、前月を0.09ポイント下回った。正社員有効求人倍率（原数値）は0.37倍となり、前年同月を0.05ポイント上回った。

5月の有効求人（季節調整値）は前月に比べほぼ横ばいとなり、有効求職者（同）は0.3%増となった。

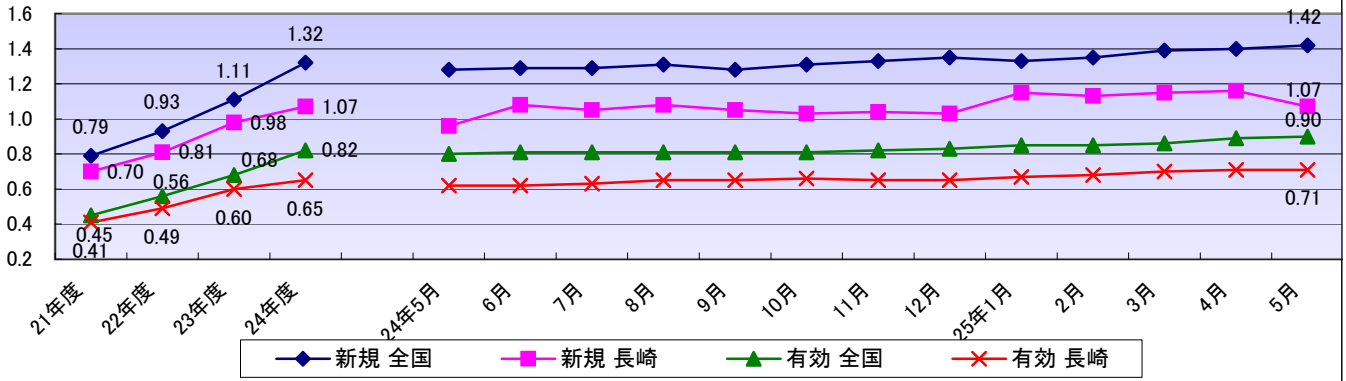
5月の新規求人（原数値）は前年同月と比較すると8.5%増となった。

これを産業別にみると、教育・学習支援業（49.6%増）、学研究・専門技術サービス業（45.2%増）、生活関連サービス業・娯楽業（26.5%増）、建設業（24.7%増）、不動産業・物品賃貸業（22.2%増）、製造業（19.6%増）、卸売業・小売業（14.5%増）、情報通信業（11.5%増）、宿泊業・飲食サービス業（8.1%増）、サービス業（7.1%増）、医療・福祉（3.0%増）は、増加となり、公務・その他（26.5%減）、運輸業・郵便業（25.8%減）、農林漁業（23.0%減）、複合サービス事業（13.5%減）は、減少となった。

安定所別の有効求人倍率（原数値）をみると、最も高いのが諫早所の0.77倍、最も低いのが江迎所の0.38倍となった。

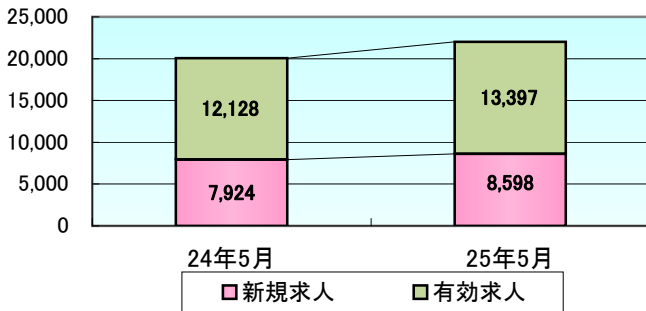
長崎県の雇用失業情勢 (平成25年5月分)

全国・長崎 新規・有効求人倍率(季節調整値)の推移 ※年度分は原数値

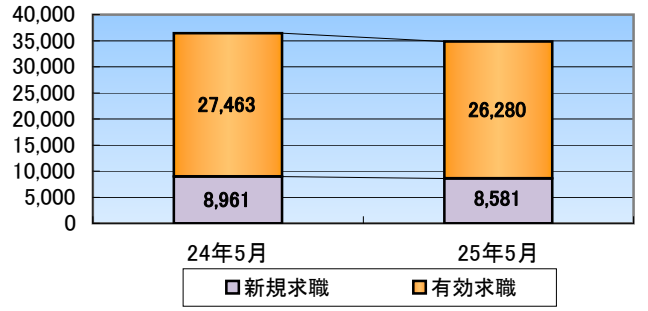


求人倍率		24.5	6	7	8	9	10	11	12	25.1	2	3	4	5
新規	全国	1.28	1.29	1.29	1.31	1.28	1.31	1.33	1.35	1.33	1.35	1.39	1.40	1.42
	長崎	0.96	1.08	1.05	1.08	1.05	1.03	1.04	1.03	1.15	1.13	1.15	1.16	1.07
有効	全国	0.80	0.81	0.81	0.81	0.81	0.81	0.82	0.83	0.85	0.85	0.86	0.89	0.90
	長崎	0.62	0.62	0.63	0.65	0.65	0.66	0.65	0.65	0.67	0.68	0.70	0.71	0.71

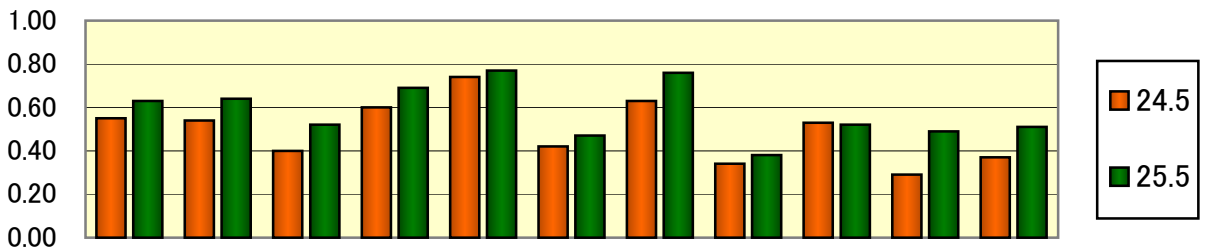
求人数(原数値)の推移(対前年同月)



求職者数(原数値)の推移(対前年同月)



安定所別有効求人倍率(原数値)の推移(対前年同月)



	長崎県	長崎	西海	佐世保	諫早	大村	島原	江迎	五島	対馬	壱岐
24.5	0.55	0.54	0.40	0.60	0.74	0.42	0.63	0.34	0.53	0.29	0.37
25.5	0.63	0.64	0.52	0.69	0.77	0.47	0.76	0.38	0.52	0.49	0.51
対前年同月差	0.08	0.10	0.12	0.09	0.03	0.05	0.13	0.04	▲0.01	0.20	0.14

主要産業別新規求人数の推移(対前年同月)

